

Kawasaki W800/650/400 HYPERBANK 《取付説明書》

《 注意 !! 》

取付作業をはじめる前に
必ずお読みください

《 Attention!! 》

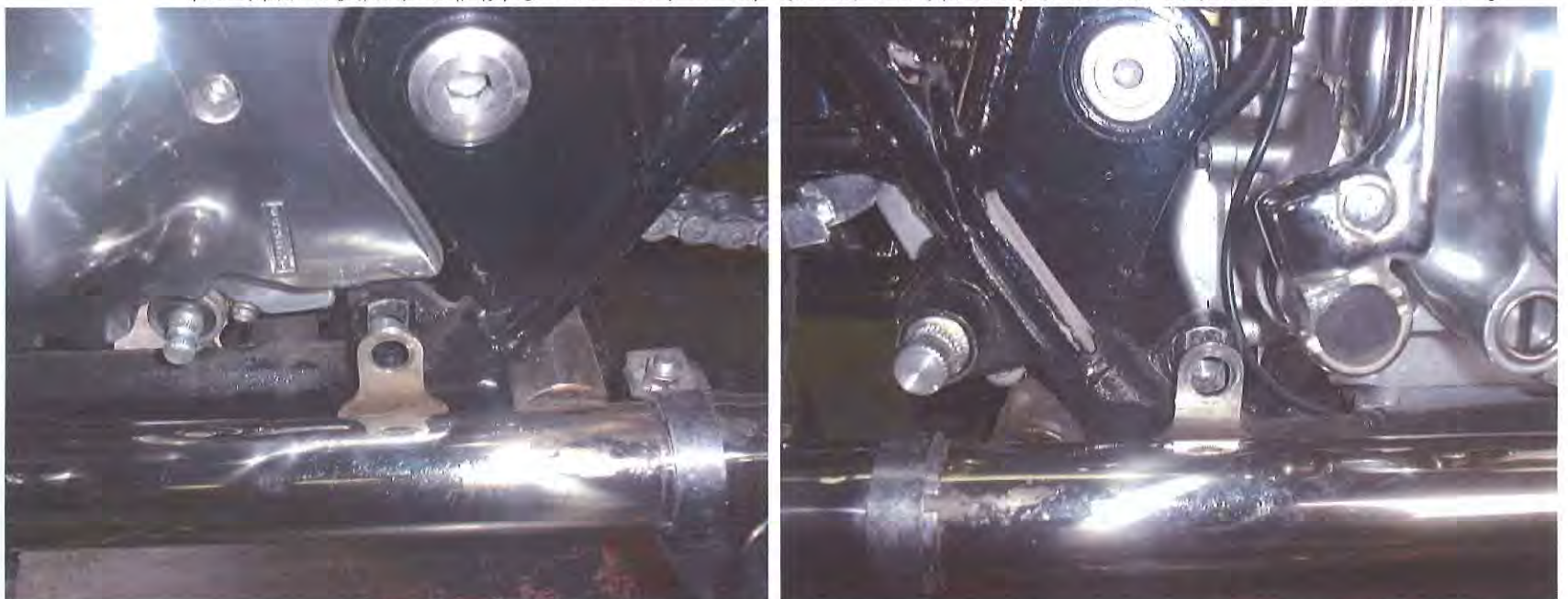
- ◆ 本製品の取付作業は、オートバイメーカー発行のサービスマニュアルによる、確かな知識・技術を持ったバイクショップ又は、販売店に依頼する事をお奨めします。
- ◆ 本製品の取付作業は、エンジン・マフラー・ラジエーターなど、が完全に冷えている状態で行ってください。ヤケド等の怪我の原因となります。
- ◆ 本製品の取付作業終了後、初期の段階で各部のボルト・ナットが緩み易くなっていますので、2～3日走行後必ず増し締めを行ってください。
- ◆ 製品に加工を施さないで下さい。重大な事故の原因になります。
- ◆ 御客様の装着されているマフラー製品、その他の部品等、によって本製品と干渉し、使用できないポジションがありますので、予め御了承下さい
- ◆ 本製品の取付作業終了後、走行の前に、必ず、ブレーキの利き・引きずり・ブレーキランプの点灯確認・シフト周りのガタツキ等を確認してください。

ポジション表	BACK	UP
1	80 mm	0 mm
仕様		
◆ シフト側・ブレーキ側 メインプレート	➤ アルミ (ジュラルミン) 削り出し	
◆ シフト側・ブレーキ側 ステッププレート	➤ アルミ (ジュラルミン) 削り出し	
◆ 両側ステップシャフト	➤ ステンレス製 (耐蝕、耐候性) 素材 削り出し	
◆ シフト側・ブレーキ側ペダル、	➤ アルミ (ジュラルミン) 鍛造	
◆ 両側ペダルピン	➤ アルミ (ジュラルミン) 鍛造	
◆ 両側ステップバー	➤ アルミ (ジュラルミン) 削り出し	
◆ チェンジカム	➤ アルミ (ジュラルミン) 鍛造	
◆ MFJレースレギュレーション対応ステップバー (※ 固定式仕様のみ)	➤ アルミ (ジュラルミン) 鍛造	
◆ シフトロッド	➤ ステンレス製	
➤ 両側ペダルピン、可倒システム採用。	ステップバー 固定式仕様に加え、可倒式仕様を新たに設定。	
➤ 各部ボルト、ナット類耐食、耐候性メッキ処理		

取付作業に入る前に本商品の部品がきちんとそろっているかパーツリストと照らし合わせてください。当商品を取りつけると W650 は、キックペダルは使用できません、御了承下さい。

① ノーマルステップを取り外して写真のような状態にしておきます。

純正部品を使用する個所もございますので、取り外した部品を紛失しないよう気をつけてください。

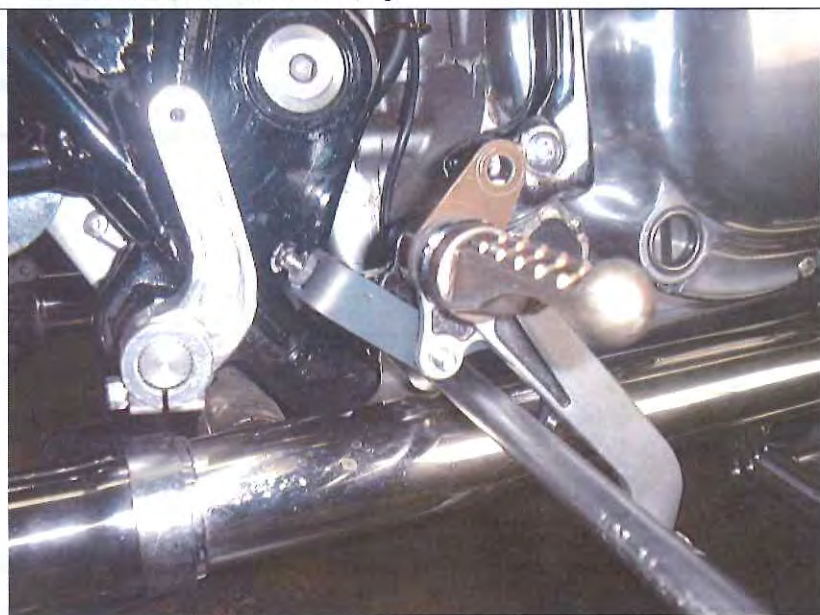


2019 年式以降のブレーキ側は、別紙の説明書をご覧ください。

②ブレーキカムを取り付けます。セレーション
1 山目前後が標準車のマークに合う形です。



③ブレーキペダル ASSY をノーマルボルトでフ
レームに取り付けます。



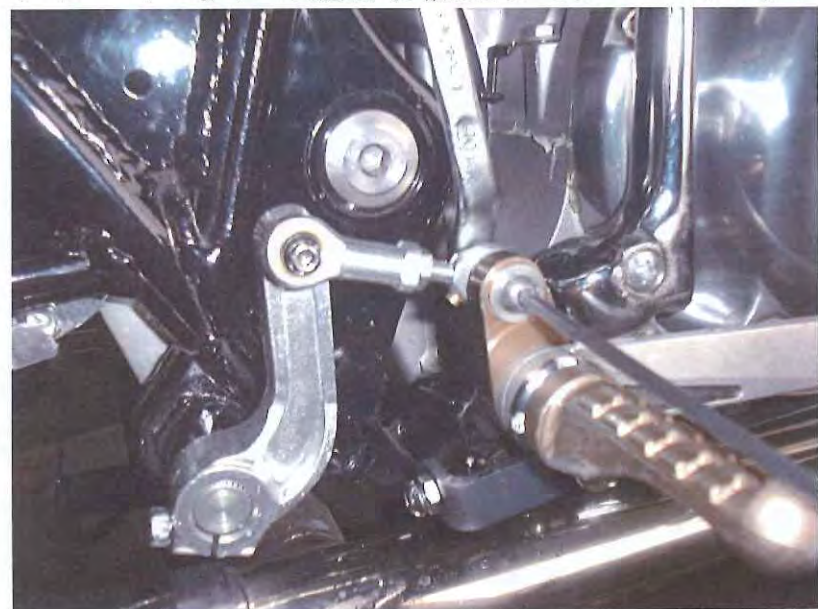
④ピロボールを軸間 5 3 mm 程度で組み付属の
ボルトでピロカラーを挟みブレーキカム
に固定します。



⑤ブレーキペダル高さを合わせます。
アジャストボルトで調整します。



⑥ブレーキカムのピロボールとブレーキペダルのリンク部分にカラー 2 ヶを挟み組み付け、
ブレーキペダルの遊びを調整してブレーキペダル側は完成です。



チェンジ側取り付け説明書

⑦チェンジカムを下の写真のように組み立てておきます。



⑧ノーマルのボルトで車体に装着します。



⑨チェンジペダル ASSY をノーマルボルトで車体に固定します。



⑩下図のように、ロッドとペダル、ロッドとチェンジカムの双方が真横から見てほぼ直角になるような位置でチェンジカムを固定します。



⑪ブレーキの遊び調節ブレーキランプの点灯調節後、最後に閉め忘れがないか、各部を確かめて終了です。

※ W800 については純正のホルダー及び、ブレーキペダル一体型エキパイガードがなくなりますので、乗車時にはマフラーとの接触に十分ご注意ください。

※ お問い合わせは
Tel 072-257-7600
Fax 072-259-6600
㈱日本ビート工業 までどうぞ。

● ホームページアドレス <http://www.beet.co.jp/>
● メールアドレス
商品関連 sales@beet.co.jp
技術関連 support@beet.co.jp

BEET JAPAN

BEET ハイパーバンク

'19-W800 ブレーキ側

取扱説明書

▲ 注意 作業前に必ずお読み下さい

パッケージの内容をパーツ構成図でご確認下さい

- 取り付け作業に関しましては、設備の整ったバイクショップ又は、パーツショップに作業依頼することをお勧めします。
- 取り付け作業者は、必ず取り付け説明の各項目、注意事項、部品構成を理解した上で、作業を進めてください。
- 作業をされたショップの作業者は、ノーマルパーツ及び説明書などは必ずユーザーの方へお渡し下さい。

- STDステップをサービスマニュアルを参考に取り外す



- ノーマルのマスターシリンダーとフレームの間にカラーを入れる。



- マスターシリンダーにリターンスプリングカラーとリターンスプリングを取り付けノーマルのナットを締め付ける。



- ロッドエンドからナットまでを約 8mm にする。

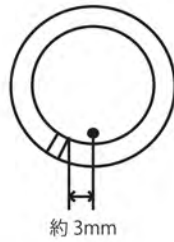
(左図ではリターンスプリングは省略)

約 8mm

- プッシュロッドジョイントを取り付ける。



- マスタープッシュプレートを取り着ける。
切欠きをノーマルのポンチマークから約 3mm 後方にずらす。



- マスタープッシュプレートとプッシュロッドジョイントを
丸キャップボルト M6X20 とジョイントカラーを使って組み付ける。

※ポイント

ストップランプロッドステーがフレームと近くなるので取り付け時注意。
ノーマルのリターンスプリングが硬いのでしっかりと固定して作業する事。



- ステップ本体をノーマルボルトを使用して取り付ける。
- ブレーキカムとチェンジカムを止める。
- ストップランプロッドステーにノーマルの
ストップランプスイッチスプリングを引っ掛ける。



- ペダルの高さを SUS ロッドで調整する。
- ペダルの踏み込み重さストロークをピロボールの取り付け位置で好みの重さ、
ストロークに調整する。
- ブレーキペダルストッパーを調整する。
- ストップランプが正常に作動するように調整する。
- 各部閉め忘れが無いか確認する。